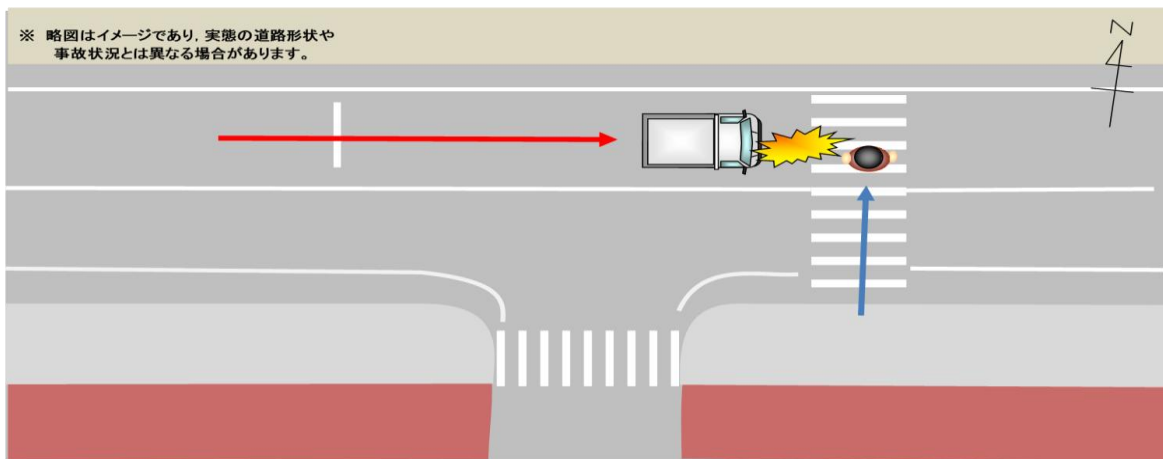


飲酒運転による死亡事故の発生！

【事故の状況】

発生日時	令和元年7月16日(火)午後8時24分ころ 天候:曇
発生場所	広島市佐伯区の市道
道路状況	直線 下り 路面乾燥
関係者	普通貨物車(50歳代) × 歩行者(90歳代)
事故概要	進行中の普通貨物車が、信号機のない横断歩道を右から左へ横断中の歩行者と衝突し、歩行者が死亡したもの。(運転者からアルコール検出)

【事故状況略図】



飲酒運転の根絶を！

アルコールの影響は個人差があるとはいえ、一般的には、注意力が鈍る・反応が遅れるなど大きな事故を起こす原因となり、死亡事故につながる危険性が極めて高くなります。

飲酒運転を根絶するには、運転者の自覚が何より大切ですが、家族や友人、飲食店などまわりの人の飲酒運転をさせない取組も重要です。

- 飲酒する場所には車を運転していかない。
- 飲酒したときは、公共交通機関やタクシー、運転代行などを利用する。
- 運転する人には、酒をすすめない。飲んだ人には運転させない。

など悲惨な交通事故をなくすため飲酒運転を「しない、させない、ゆるさない」を徹底しましょう。

歩行者の方へ

夜間外出するときは、明るい服装や反射材・LEDライトを活用するなどして自分の存在をアピールしましょう。